



News from  
Kitanakagusuku  
village council

令和5年  
6月  
定例議会

きたなかぐすくそん

北中城村

議会だより

106号  
2023年  
8月発行

んやい!  
くわった一島の農家さん



目次

- 補正予算・予算質疑……………2P
- 条例・契約・陳情・意見書・所管事務調査……………3P
- 北中城小学校議会傍聴・慰霊の日……………4P
- 一般質問一覧・一般質問……………5~15P
- 職人さん・農家さん・編集後記……………16P

議会HPは  
こちらから  
Check!



表紙ページ掲載の  
シーサーの作者は誰でしょうか?  
北中城村の陶芸家です。



議会だより103号から表紙ページにシーサーを載せていますが、  
村民の皆さまの無病息災を願うことと村内陶芸家の紹介を目的としています。



## 6月定例議会

令和5年第4回6月定例議会は、6月9日から20日までの12日間の会期で開かれました。既定の歳入歳出予算の総額に1億4,375万円を追加補正し、歳入歳出予算の総額が88億1,338万円となった。

## 補正予算

# 物価高騰分 学校給食費補助

522万円

学校給食で使われる食材料費の高騰分に充てられる。



### 主な事業



・コミュニティ助成事業  
〈石平・美崎自主防災会〉  
400万円



・学校等施設照明設備  
〈LED照明〉賃借料  
5,720万円



・一般コミュニティ助成事業  
〈和仁屋・屋宜原自治会〉  
450万円



・水産業物価高騰対策支援補助  
90万円

令和5年度  
一般会計補正予算の  
ここを

問う!

## 村民目線で予算を見る!議会力で問う!

北中城村の明日を創っていく予算 様々な質疑が行われましたので抜粋要約して掲載します。

※補正予算とは、当初予算成立後に追加の事業等やむを得ない事情などによって追加、変更が生じた場合の予算。



**問** 学校等施設への3,500球のLED化について。

**答** 工事を含めて全て買い替えたとき大きな額になるので、リースにして毎月の電気削減料から支払う形にしている。65%の節減効果があり、10年保証で10年後には無償譲渡になる。

**問** キャンプ瑞慶覧喜舎場住宅地区跡地利用検討業務について。

**答** 村役場隣りのETC側の約6ヘクタールを令和6年度以降に返還予定である。

この事業の財源は一括交付金で二次募集枠で活用することができたので、今回の6月補正にならなう。

**問** 臨時福祉給付金の電力・ガス等価格支援給付金について、2,400世帯で1世帯3万円という根拠について。

**答** 政府の方針で、住民税非課税世帯に一律3万円の配布にならなう。

**問** 水産業物価高騰対策支援補助とは。

**答** 漁業関連施設で使われる電気料金の高騰分。

**問** 政策参与を配置する目的と、この方の経歴等は。

**答** 農を活かした健康福祉の里づくり事業及び本村東部地域などの農業振興区域の見直しに関する助言並びに中城村境付近における両村に通じた共同まちづくりを進める目的で配置する。

政策参与は昨年度まで沖縄県職員として農林水産系を歩んできた方で、国及び県関係部署との連携が取れる方。

## 条例・契約 陳情・意見書

令和5年第4回6月定例議会において、各議案について審議され条例の改正2件、契約2件、陳情4件、意見書2件が審議され、下記の通り可決・採択されました。(主な議案を抜粋して掲載している)

議案第29号	村道北中城高校127号線道路護岸整備工事(R5)契約について	原案可決
議案第30号	北中城小学校トイレ改修工事(建築)請負契約について	原案可決
陳情第5-1号	陳情書 福祉施設や教育施設で、ゲノム編集トマトの種苗を受け取らないでください 学校給食でゲノム編集された食材を使用しないでください	採択
陳情第5-3号	「現物給付」への国のペナルティを直ちに全廃し18歳までこども医療費無料制度 実現などこども医療費無料制度の改善を求める陳情書	採択
陳情第5-4号	国に対し、適格請求書等保存方式(インボイス制度)の延期・見直しを求める陳情書	採択
陳情第5-5号	公共施設へのZEB早期導入と住宅へのZEH導入普及啓発について(陳情)	採択
意見書第1号	「現物給付」への国のペナルティを直ちに全廃することと18歳までこども医療費無 料制度実現などこども医療費無料制度の改善を求める意見書	可決
意見書第2号	消費税のインボイス制度の実施延期・見直しを求める意見書	可決

## 常任委員会の動き

### 所管 事務 調査 報告

※所管事務調査とは、議会常任委員会がその部門に属する  
当該公共団体の事務に関して調査すること



### 総務厚生常任委員会 建設文教常任委員会

【調査事項】農を活かした健康・福祉の里づくりに向けた推進事業について  
令和5年5月12日 EMウェルネス暮らしの発酵ライフスタイルリゾート  
(2階会議室・事業建設予定地)



説明者：農林水産課・EM研究機構プロジェクト担当者

自ら生産したエネルギーで自らのシステムを動かす。それらのサイクルの中で出る廃棄物は一切出さない日本初のゼロウェイストな取組みを北中城村で進めることはとても興味深いものであった。土地利用や開発行為等の課題もありそれらの解決に向けては、地域・議会・行政・企業が一体となって真剣に取組みこのプロジェクト成功に導く必要がある。

この村のプロジェクトが世界の変化に対応した答えになり、またSDGsな新しいライフスタイルを実現する「キタナカブスクモデル」として世界に発信し世界から注目されるプロジェクトとなるように進めていかねばならない。

### 総務厚生常任委員会

【調査事項】公共施設へのZEB早期導入と住宅へのZEH導入普及啓発について  
令和5年6月14日 ZEB登録施設：特別養護老人ホーム愛の村



地球温暖化防止に対する機運の高まりから官民連携した温暖化対策が必要となっていくことから、公共施設へのZEB(ゼロ・エネルギー・ビルディング)やZEH(ゼロ・エネルギー・ハウス)の導入の推進を図ることが重要である。

ZEBでは、高効率な設備システムの導入により室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギー化を実現した上で、消費するエネルギーを全て太陽光発電で賄うことで、エネルギー消費量の収支を実質ゼロにすることを目標としている。県内にあるZEB登録施設内の1つである北中城村の愛の村はいち早くZEBを導入した施設であり、環境にやさしい特養として太陽光発電や高効率空調を導入していることから、今後の北中城村の公共施設への導入の参考になると期待する。



# 北中城小学校6年生が議会を傍聴に来ました。

令和5年6月14日(水)6月定例議会一般質問2目目に、北中城小学校の6年生125名の皆さんが社会科授業の一環で議会を傍聴・見学に来ました。傍聴後は、各学級の児童から感想を頂きました。ありがとうございます。議会の活動を多くの村民の皆様を知っていただきたいと考えていますので、皆様の傍聴をお待ちしております。



おおしろ ゆうは  
**大城 紬芭さん 6年1組**

村議会の中で、私も疑問に思っていた公衆電話の設置の話が出ていて、前回の話し合いでもその話が出ていたと知り、やっぱり一度の話し合いでは決まらないのだなと思いました。また、議会の持ち方も、自分達の学級会と比べてきちりしていて、議員さんたちは、何百人以上の村のことを思って会議をしていると思うと、議員さんは、プレッシャーや期待を背負っていて、尊敬の気持ちが心広がりました。これからも私たち村民の代表として頑張ってくださいです。

あさと いちか  
**安里 一花さん 6年2組**

私は村議会の話し合いの様子を見て、ニュースでやるような感じで、議会では意見を言わなかったのに、後でケンカごしに話し出す人がいなかったの、お互いに思いやりを持ちながら決まりを守って話し合いをしていることが分かりました。発表の時は、一人で話して、また意見がある人は発表する、これの繰り返しで、話す時間も制限されているので、言葉をまとめられる力が必要だと感じ、私も身につけたいと思いました。また、私は陸上部なので、北中城村に新しい陸上ができる場所があるとうれしいなと思っています。議員のみなさん、私たちのために、これからもよろしくお願いします。

かわみつ りあら  
**川満 俐杏良さん 6年3組**

今日は、北中城村議会を見学しました。議会では、一人の話が全て話終わってから発言していたり、議員さんが質問すると、役場で働いている人が質問に詳しく答えていたのですごいと思いました。議会に参加していた人は北中城村のために、一生懸命話し合い、自分の意見を述べながら話をまとめているのを見て、学級の話し合いでも活かしてみようと思いました。私は、北中城村議会を見学して、議員や村長は北中城村をよりよく安心して暮らせるように話し合っていることが分かって良かったです。

とみかわ りんこ  
**富川 鈴子さん 6年4組**

私は、村議会の様子を見学して、すばらしいなと思った、大変だなと思ったりしました。最初に、一人の議員さんが自分が指摘されていることに対し、丁寧に反省していました。そのことに対して、私は、しっかり自分の行動を振り返ってすてきだなと思いました。大変な長めの会議に対し、少しの休けいなので大変だなと思いました。自分たちの村のために頑張っていたので、私もすてきな所を見習いたいと思いました。

## 慰霊の日、沖縄全戦没者追悼式



6月23日慰霊の日。8月に長崎へ平和学習に行く、北中城中学校の代表生徒4名(写真中央左から外間大さん・松岡れいらさん・渡辺渚月さん・知念虎太郎さん)と共に沖縄全戦没者追悼式に参加してきました。

代表して1名から感想も頂きました。

ほかま だい  
**外間 大さん** (北中城中学校)

今まで学校とかで沖縄戦について学んできたけれど、今回初めて現地に行って資料館など見ると感じ方が今までとは違って感じました。





令和5年6月定例議会

一般質問者


14名中、10名が登壇しました

# 村政を問う!

インターネット中継 録画配信もやっています  
議会に来ませんか




- 村の様々な取組や課題等について、議員が提案も含めて、村に考えを聞くのが「一般質問」
- 一般質問の議会要約文は本人執筆、議会広報委員会でチェックして掲載
- 各議員氏名上のQRコードから動画をご覧いただけます



**比嘉正志** 議員

- 公共施設内の喫煙所の設置について
- 公共施設の広告利用について


→11P



**名幸利積** 議員

- 児童館について
- 都市計画とまちづくりについて


→12P



**山田晴憲** 議員

- 保育サービスについて
- 学童保育について
- 多目的アリーナ建設計画について
- 平和文化行政について


→13P



**川上龍太** 議員

- 障害者優先調達推進法について
- 農を活かした健康・福祉の里づくりに向けた推進事業について


→14P



**喜屋武すま子** 議員

- 村内で農産物を高める運動を進めることについて
- パッションフルーツの里を目指して


→15P



**比嘉悟** 議員

- 村の防災対策について
- 子ども会活性化について


→6P



**上間堅治** 議員

- 幼稚園の安全対策とバス運行委託業務について
- 島袋区内スクールゾーンの看板について
- 人事評価について


→7P



**大城律也** 議員

- 公民館に求められる役割と行政が目指す地域社会像について
- 中城村及び北中城村における共同のまちづくり構想について
- 芸術性豊かで文化の薫まちづくりについて


→8P



**比嘉義弘** 議員

- 歴史民俗資料館の設立
- 村営団地の建設の考えは
- 農を活かした健康福祉の里づくりとおさい市場について

→9P



**喜屋武功** 議員

- 北中城村物産展開催について
- 海外短期留学事業と語学事業について
- サウスプラザ地区用地とライカム健康・スポーツ交流施設用地について

→10P



詳細は  
動画から  
チェック!



ひが さとる  
比嘉 悟 議員

好きな食べ物  
カレー

尊敬する人  
イチロー

最近、感動した事  
琉球ゴールデンキングス  
Bリーグ初優勝



**用語説明**  
※ローリングストックとは、備蓄（ストック）している食料を賞味期限が切れる前に定期的に消費し、その都度買い足して備える（ローリング）方法。

# 年度初めに子ども達が参加できるイベントを

## 教育長 連携して進めたい

**問** 子ども達にとって、地域の自治会は身近な

地域社会であり、そこでの活動を通して社会生活の基本を学ぶことが出来る。地域での体験・経験は非常に貴重で重要なことだと考える。村は子ども会活動にどのような支援を行っているか。

**答** 子ども会育成連絡協議会へ補助金として93万9,900円。そのうち31万円を各子ども会のレクリエーション保険の支援を

**問** 村が子ども会会費の補助を行っているかどうか。



5月に行われた子どもドッチボール大会

**答** 会費の補助は今のところ考えてない。

**問** 次年度の年度明け早々に子ども達が参加できるイベントを開催して欲しい。

**答** これから村の人材になつていくという観点から年度初めに事業を打つて、子ども会への参加、加入の促進というふうにつまえて連携して進めたい。

## 村の防災対策について

**問** これまで、どれぐらいの備蓄品を備えているか。

**答** 非常食1万3700食、水9,220本(500ml)、生理用品443枚、紙おむつ(小児・大人)1,648枚、毛布970枚、敷マット930枚。

**問** 資機材の備えは。

**答** 発電機18台、仮設トイレ30基、トイレ用テント6張、照明器具20基、簡易ベッド440台。

**問** 保管されている場所は。

**答** 備蓄倉庫は、喜舎場の防災広場、中央公民館駐車場、北中城中学校の敷地内、役場別館前の駐車場の計4か所。

**問** 本村が災害備蓄事業を開始し5年が経過する。賞味期限が迫っているものはないか。

**答** あと2年ほど余裕がある。

**問** 資機材の定期点検は。

**答** 資機材は昨年と一昨年の整備で納品後確認済み。

**問** 資機材の使い方は。

**答** 総務課の担当が運転できる仕組み。

**問** 食品ロスを避け、備蓄品をローリングストックするにも再度、防災訓練を提案する。

**答** ご指摘のとおり活用したい。

**問** 安全、安心して生活するために家周りの備えを村広報誌で周知し村民へ啓蒙啓発することは村の責務だと思ふが。

**答** 広報誌に掲載するのも一つの手段。

**問** コミュニティ助成事業を活用し防災資機材の充実に取り組んでは。

**答** 当てるように申請していきたい。





詳細は  
動画から  
チェック

# 幼稚園のバス運行委託業務について

■ 村長 バス運行業務は  
総合的に検討した委託だ



うえま けんじ  
上間 堅治 議員

好きな食べ物  
肉全般

尊敬する人  
特になし

最近、感動した事  
特になし



### 用語説明

※安全運転管理者とは、自動車を一定の基準で保有している事業所は安全運転管理者を選任しなくてはならない。安全運転管理者が行うべき7つの基本業務がある。

**問** 幼稚園の不審者対策について欠陥があると判明した。新年度はどのように改善するのか。

**答** 6月に避難訓練を行う予定。催涙スプレーの配置や、非常通報装置の導入の検討を行う。

**問** 今年度の不審者対策にバス運転手も関わっているように検討され協議等行ったのか。

**答** 運転手については、送迎等で常時幼稚園に居るわけではない、今年度は体系的なものから外し警察への通報の対応とし、バスの運転手にも頼らない方法を考える。

**問** バス運行委託業務について、北中城村の安全運転管理者は。



北中城幼稚園の不審者対策は

**問** 警察署の登録では北中城村役場は1カ所の事業者登録だが。

**答** 総務課長が安全運転管理者になっている。

**問** 教育委員会でも安全運転管理者等講習を受けている。教育委員会にも安全運転管理者は存在しており、警察署の事業者登録に関する経緯は分からない。

**答** 教育委員会でも安全運転管理者等講習を受けている。教育委員会にも安全運転管理者は存在しており、警察署の事業者登録に関する経緯は分からない。

**問** 9月からスタートする幼稚園バスの運行委託だが、運転手に安全運転管理者として業務を行ってもらえれば問題はないのではないか。予算も抑えられ幼稚園の危機対策にも参加してもらえると思うが。

**答** 総合的に考え検討した委託だと考える。

### スクールゾーン看板の対応は

**問** 島袋区内のスクールゾーンの看板の対応に対し、関係団体と相談すると回答だったが。

**答** 設置時期が昭和59年3月で、当時の沖縄市立島袋小学校を対象とした看板であると考えられるため改修は行っていない。

**問** 北中城村の島袋小学校に通う生徒に対してはどのような手だてを取るのか。

**答** スクールゾーンは学校を中心に半径500mと定義がある。問題の看板は500m以上離れておりそれを加味して改修は行わなかった。

**問** 平成12年に徳洲会病院側に設置された看板がある。これはさらに内側にある昭和に設置された看板との整合性は。

**答** 設置の経緯は分からない。例外的に設置されたと考える。

**問** では、例外的に修繕はできないのか。

**答** 今後、総務課とも相談しながら検討していきたい。



詳細は  
動画から  
チェック!



おおしろ りつや  
大城 律也 議員

# 公民館の役割と行政の地域社会像

## 教育長 地域公民館活動を支援していく

**問** 自治会の発展は無  
限である。何らかの活動  
に参加して、地域に愛着を持  
たなければならぬ。みんな  
でつくり出すという機運の高  
まりが大切である。区民の融  
和と親睦で一体感を持った  
活動である。地域活動は人が  
基盤である。新たな視点で活  
動方法を検討する時期であ  
る。みんなが主役の集まりや  
すい環境づくりが必要だと思  
うが。

**答** 関係部署が連携して  
全体で地域公民館活動  
を支援していく必要がある。  
地区公民館は、地域の様々な  
活動の拠点として利用され  
ている。住民と行政の協働は  
重要である。社会教育組織間



公民館が育む地域の絆  
公民館活動は、地域づくりの源である。

好きな食べ物  
肉料理

尊敬する人  
地域の先輩

最近、感動した事  
NHKテレビ小説  
「らんまん」を視聴して



**用語説明**  
※中部広域都市計画区域とは、現在、北中城村は那覇広域都市  
計画区域に指定され、土地利用に制限がある。中部広域都市計  
画区域は土地利用(用途地域外・農振農用地外)にあまり制限  
がない。

を横断した協議を実施して、  
住民の生涯学習のニーズを  
聞き取りながら魅力ある生  
涯学習活動の展開を図る。

### 中城村・北中城村 共同のまちづくり 構想

**問** 東海岸地域の土地の  
効率利用で健康で住み  
よい地域づくり。人間生活の  
基盤は土地である。地域的な  
高齢化、耕作放棄、東海岸一  
帯の人口が鈍化するなか、世  
帯分離の傾向が続く。今後は  
東海岸地域の開発で、防災機  
能を持つ公共施設の建設、新  
たな住宅地の確保など、\*中  
部広域都市計画区域への移  
行で、総合的視点に立って土  
地利用計画の具体化を促進  
する必要があると思うが。

**答** 東海岸地域の活性化  
は重要な課題で、中城  
村と共同のまちづくりにも

位置付けている。中部広域都  
市計画区域の移行は、国県  
等の関係機関と調整を図っ  
て、村士の保全と適切な開発  
等、望ましいまちづくりに努  
める。

### 村内道路の愛称

**問** 県道146号線安谷  
屋〜中城村字添石間な  
どの道路愛称について。村内  
の主要な村道に道路名称を  
付けることで、生活と密接に  
関係する親和性を深めるこ  
とができる。正式名よりも覚  
えやすく、分かりやすく伝え  
られる。村内観光や地域のイ  
メージアップにも役立つ。道  
路愛称の検討を提案する。

**答** 地域住民に愛着を  
持つて親しんでもらえ  
ることで、知名度の向上及び  
道路愛護の啓発にもつなが  
る。地域の特性や観光のイ  
メージアップを含めた名称

の設定など、今後検討した  
い。村管理以外の道路につい  
ては各管理者と調整を図る。

■その他に、中城城跡観  
光を核とした、中城村・  
北中城村観光振興の連  
係強化について質問を  
しました。  
■田園文化村づくりで  
「川柳の里宣言」「彫刻・  
陶芸のあるまちづくり  
宣言」を併せて提案しま  
した。





詳細は  
動画から  
チェック!

## 歴史民俗資料館の設立について

■ 村長 大変厳しいものがあるが  
今後検討したい



ひが よしひろ  
比嘉 義弘 議員

好きな食べ物  
海の魚のバター焼き

尊敬する人  
翁長 雄志

最近、感動した事  
アイゼンハワー大統領  
「ソ連より恐いのは  
アメリカの  
軍産複合体の存在」

用語説明  
※SNSとは、ソーシャルネットワーキングサービス(Social Networking Service)の略で、インターネット上の「つながり」の場所。

**問**

約30年前に個人的な  
想いがあり、村民の方  
々から協力を得ながら村文  
化協会を立ち上げた。その時  
点から、北中城村は教育文  
化村と呼ばれても恥ずかし  
くないと、独り悦に入って  
いた。しかし我が村は体育  
施設が少ない。例えば陸上  
競技場、プール等がない。文  
化面においてもしかり歴史  
民俗資料館がない。中城村、  
宜野湾市、読谷村、宜野座村  
を調査に出かけた。それら  
の自治体は歴史民俗資料館  
があり十分機能していた。  
現代は断捨離の時代と言わ  
れている。予算的に非常に  
厳しいと思うが見通しはあ  
るのか。

**答**

他の公共施設のこと  
も並行して考えなければ  
ならず、大変厳しいものが  
ある。仮設も含めて今後検討



宜野座村立博物館

したい。広報誌やSNSあ  
るいは個別連絡で呼びかけ  
常に情報収集を続けていく  
考えである。

**村営団地建設の考  
えは**

**問** 最近建設業界の企業  
のアンケートで、九州  
で住みやすく住んでみたい

**問**

EM研究機構がその  
事業を受けているが。

**答**

(株)EM研究機構が  
第1、2段階の事業実  
施者として誠意をもって取

自治体のトップが北中城村  
である。その点を考えると  
村営団地は不要と思われる  
が、以前、北部の今帰仁村と  
大宜味村の実状を調べた。  
前村長の答弁は北部の自治  
体に村民の定着を狙ってい  
るとのこと。村の考えは。

**答**

村内には県営団地が  
ある。限られた村の財  
政状況を見ると、新たな村営  
団地整備に取り組むことは、  
今のところ考えていない。

**農を活かした健康  
福祉の里づくりと  
しおさい市場**

り組んで頂いている。

**問**

しおさい市場の指定  
管理はいつまでか。令  
和4年度の状況は。

**答**

現在の指定管理契約  
は令和5年度で3年目  
となる。令和4年度の売上高  
は2,653万7千円。当期  
損益は、マイナス1,108  
万3千円。

**問**

しおさい市場の趣旨  
と農を活かした健康福  
祉の里の事業とはあまり変  
わらないのでは。一つにま  
めてはどうか。

**答**

議員提案は双方の長  
所を相殺してしまう可  
能性が高く、今の段階では事  
業として成立することが困  
難だと考える。



詳細は  
動画から  
チェック!



きゃん いさお  
**喜屋武功 議員**

好きな食べ物  
沖縄ぜんざい

尊敬する人  
藤原 正彦  
(数学者:国家の品格著者)

最近、感動した事  
辻井 伸行氏が演奏する  
ラ・カンパネラを聴いたとき。



**用語説明**

※葛巻町とは、岩手県北部に位置する町で面積の86%を森林が占め、酪農とワインとクリーンエネルギーで注目される。人口5,500人。平成元年に、北中城村と姉妹町村の盟約を締結。

**一企業が長らく担っている事も問題だ**  
**村長 検証も必要と考える**

**問** 海外短期留学事業は米国ミネソタ州、ワシントン州を中心に約20年、語学事業のDOTTEプログラムは約10年、琉米歴史研究会が担ってきた。他にもESLキャンプ、まちなか留学などもあるが、行政がやる意義とこれら4つの事業の予算規模は。

**答** 国際性に富んだ人材育成を図る取組として、沖縄県内多くの市町村で取り組まれている。予算規模としましては1,584万円になる。

**問** 我が村の自己負担額は30万円。教育の機会



写真提供:ハワイ州観光局

北中城村と歴史的、文化的にもつながりの強いハワイ

の平等の面から見ると公がする事業といえない。近隣市町村を見ると10万円から15万円。負担額0もある。また、長きに渡って民間の一つの企業がこの事業を担っている事も問題。近隣市町村では、村人会などが多いハワイへの短期留学事業を行政自らでおこなっている。

**答** まずは検証も必要かと思う。

**問** 姉妹町村葛巻町との合同物産展の開催を

**答** 輸送代の負担や売れ残りの処理、人的配置など様々な問題がある。今年度も開催しないが、葛巻町長とも相談しながら進めたいと思っている。

**問** 観光振興協会ができないか。

**答** 観光協会が全部できれば、いい提案だと思うが、職員が関わらないといけない所がある。

**問** サウスプラザ地区用地とライカム地区用地の現状

**答** これらの塩漬け土地については大変厳しい状況。ただ、サウスプラザ地区用地については、駐車場として貸しており、年間470万円ぐらい収入があるので、ライカム地区用地エリアからまず優先的に解決すべきと考えている。





詳細は  
動画から  
チェック!

## 稼ぐ行政 北中城村を目指して

■ 村長 登用できるものは登用していきたい



ひが まさし  
**比嘉 正志 議員**

好きな食べ物  
スクランブルエッグ

尊敬する人  
両親

最近、感動した事  
娘(長女)が  
第37代泡盛の女王に  
選ばれたこと。



### 用語説明

※ネーミングライツとは、公共施設の名前を付与する命名権と、付帯する諸権利のこと。  
施設の維持、運営費を賄うための新たな財源確保として注目されている。

**答** 北海道の北広島市が配水池を利用してネーミングライツを導入している。

**問** 公共施設の壁面を利用して広告収入を得ている自治体は全国に例があるか。

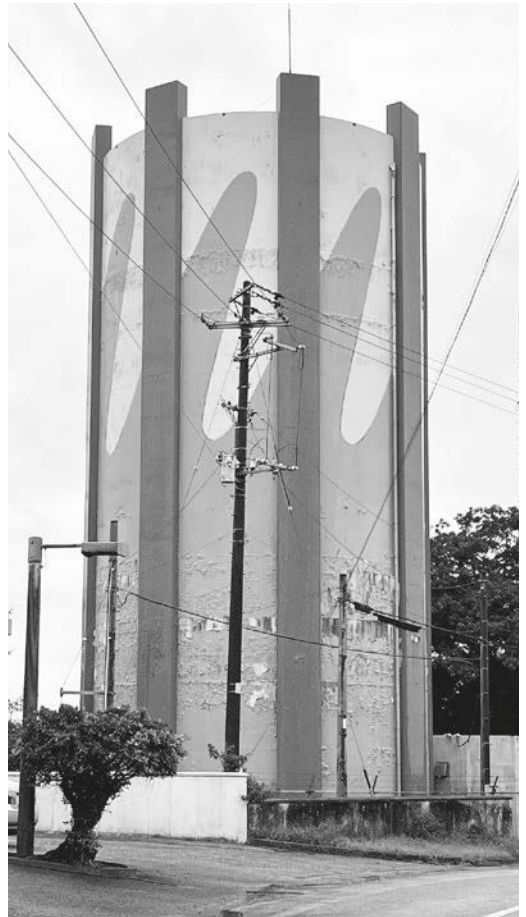
**答** 新たな収益の確保と施設の維持管理等が図られることが期待できるため、良い提案だと思つ。保安全上特定の出入りの対策を講じ、広告設置者との維持管理上の責務を明確にすることで可能と考える。

**問** 本村においてもネーミングライツを活用し「稼ぐ行政 北中城村」を目指して欲しい。喜舎場・仲順配水池、大きな水タンクがあるが、同施設の壁面、壁を広告看板として利用できないか。

**問** 約10年の補修の間隔という説明があった

**答** 10年を目途に剥離等が確認された場合は補修が必要となる。

**問** 配水池の壁面のペンの塗り替えは何年ぐらゐの間隔で行っているか。



壁面を利用して広告収入を確保

**答** 導入した自治体の条例、要綱等を参考にしながら検討していきたい。

**問** 4・5年ぐらゐの間隔で塗装が出来るんじゃないかと思つ。喜舎場・仲順配水池に広告看板を導入するという考えはいかがか。

**答** が、広告収入を得ていくと、4・5年ぐらゐの間隔で塗装が出来るとは思えないかと思つ。喜舎場・仲順配水池に広告看板を導入するという考えはいかがか。

**問** 公共施設内の喫煙所の設置について、喫煙の防止を図りながら喫煙者の皆さんも気持ちよく施設を利用できるよう施設内に喫煙所の設置について質問ですが、公共施設でたばこが吸えないのは、どの法律に基づいて、どのような規制になっているのか。

**答** 健康増進法に基づき規制され、基本的に敷地内禁煙となっている。

**問** 例外的に特定屋外喫煙場所を設置すれば喫煙が可能となっている。庁舎の屋上に喫煙場所を設置してはどうか。

**答** 健康増進法に基づき規制され、基本的に敷地内禁煙となっている。

**問** 公共施設内の喫煙所の設置について、喫煙の防止を図りながら喫煙者の皆さんも気持ちよく施設を利用できるよう施設内に喫煙所の設置について質問ですが、公共施設でたばこが吸えないのは、どの法律に基づいて、どのような規制になっているのか。

**答** 特定屋外喫煙場所を設置することは可能となっている。ただし、国は設置する事を推奨していない。副流煙が発生する可能性があり、設置についても予算が認められるか疑問に思つ。



詳細は  
動画から  
チェック!



なこう としつむ  
**名幸 利積 議員**

# 都市計画とまちづくりを問う

村長 西高東低の振興策と思う

**問** 中城村との共同のまちづくりについて伺う。

**答** 中部広域区域への移行の取組であるが、即移行が確定するものではない。仮に中部広域へ移行するとしても最短で令和9年度の決定見通しである。

**問** キャンプ瑞慶覧地区は沖縄市との共同での跡地利用が進められている。都市計画の違いからの支障はないか。

**答** 影響がある。中部広域と那覇広域の中の

\*線引き区域と非線引き区域



課題が積み残されたままの東部地域

好きな食べ物  
野菜

尊敬する人  
矢沢 永吉

最近、感動した事  
沖縄出身のIT研究者  
玉城 絵美さん。  
「未来のノーベル賞」  
候補者の話し



**用語説明**  
※線引き区域、非線引き区域とは、都市計画で開発を促進する市街化区域と抑制する市街化調整区域に区分され、本村の那覇広域は区分がある線引き区域で沖縄市の中部広域は区分がない非線引き区域となる。

は、全国的にも事例が見当たらず、今検討を図っている状態。

**問** 農を活かした福祉のまちづくりは、今後厳しい法的規制をどうクリアするのか。

**答** これまで、本村で大規模な農振除外の事例がなく難航している。各段階に関わる民間事業者や地権者の協力が重要であり、時間を要する覚悟である。

**問** ライカム地区が開発され、今後キャンプ瑞慶覧や喜舎場住宅、農と福祉のまちづくりが進められていく。かたや東部地域は具体的な計画はない。均等あるまちづくりについてどう考えるのか。

**答** ご指摘の通り西高東低の振興策と思う。今回農を活かした事業で政策参与を採用する。東部地域は農振地域がかなりあるので、参与を色々な面で登用し頑張っていきたい。

## 東部地域に児童館建設を

**問** 児童館の老朽化が目立つ。建替えるの必要があると思うが。

**答** 検討を重ねたが、島袋小学校に学童併設に優先変更した経緯がある。今後は北中城小学校との不均衡を改善するためにも、仲順児童館建替えの際には小学校近くに学童との併設を考えている。

**問** 高齢化率が高く公共施設が少ない東部地域に誘致の考えはないか。

**答** 同地域の活性化は村の重要課題である。施設単体での効果は限定的と考えるので、住民の意見を伺いながら検討を重ねたい。

**問** 連絡網として公衆電話の設置の声があるが。

**答** ニーズや運営上の課題を整理して検討したい。





詳細は  
動画から  
チェック!

# 子育て世代応援の計画見直しを

## ■ 村長 支援事業計画において見直しを立てたい



やまだ はるのり  
**山田 晴憲 議員**

好きな食べ物  
ラーメン・沖縄そば

尊敬する人  
屋良 朝苗

最近、感動した事  
学校に行けな  
児童(母)との出会い



### 用語説明

※第3期北中城村子ども・子育て支援事業計画とは、北中城村が子どもの健やかな育ちと安心・安全な子育てができる環境となることを目指し、計画を策定する。

**問** 無園児の方、育児休業中の方、入所を待っている皆さん、こどもまんなか社会、子育て世代の皆さんへの答弁と承知ください。子ども子育て計画の見直しの今後の予定は。

**答** 保育士確保の策が足りなかった今後の検証が必要と考えており、今後の子育て計画に保育士、保育所の確保、今後の見直しについて、人口の伸びと保育ニーズ、預けたいニーズを精査していかないと村の人口は増えている子育て世代が移住してきている状況も踏まえた※第3期北中城村子ども・子育て支援事業計画において今後の保育所の確保について見直しを立てたい。

**問** 暫定的「しまぶく学童」は公平か

**答** 島袋在の新設学童クラブの経緯説明の詳細と現況は。

**答** 昨年度まで島袋小学校の敷地内に「しまぶく学童」の2クラスのみでした。学童の待機が多いとの事で、急ぎ対応する必

要があり、暫定的な措置として「しまぶく学童」を運営している指定管理者に、緊急的に近隣で待機学童を民間の借家に受け入れてもらっている。新しい「しまぶく学童」に現在施設増整備を進めているが、整備後、そこに移ってもらうという考えである。



### こどもまんなか社会を

**多目的アリーナ建設計画の進捗は**

**問** 多目的アリーナ建設計画について、建設課の皆さんが地権者との交渉、補助事業ですので防衛局との調整、どの程度の日数(回数)通ったか、村民の皆さんに伝えたいと思うが。

**答** 地権者との交渉、平成26年度から一旦事業を中断するまでの29年度までの間に24回、令和3年度から4年度にかけて12回の地権者と面談式での交渉がある。電話等記録に残らないものは含まない。補助事業に関して防衛局との調整、事業化に向けて平成26年度から現在まで継続して、合計12回の調整、交渉記録がある。昨年度か

らの見直しを受け、近いうち防衛局との調整を図っていききたい。教育委員会生涯学習課も同様で、ここまでこぎ着けて頑張っている。

■その他に、平和文化行政について質問をしました。



詳細は  
動画から  
チェック!



かわかみ りょうた  
**川上 龍太 議員**

# 農を活かした健康・福祉の里づくり事業

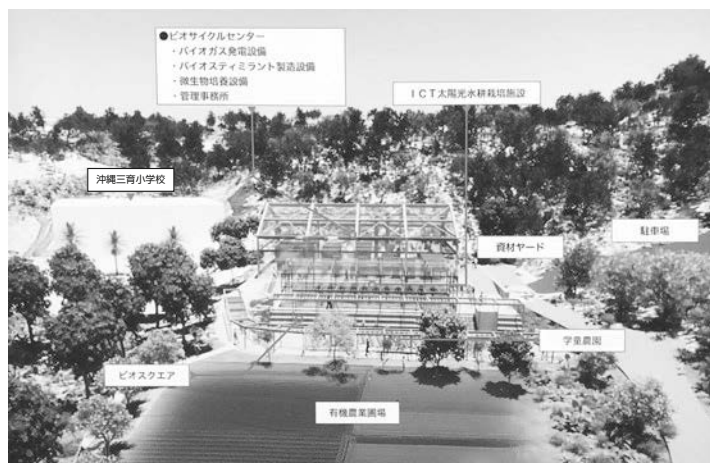
■ 村長 職員一丸となって頑張っていきたい

**問** 第1段階のバイオガス発電施設等はEM研究機構が県内で初めて地域再生法人の認定を受け、内閣府の補助金が交付決定された。工事開始時期と運営の実施時期は。

**答** 今年7月に地鎮祭。7月中旬から現地工事を着工予定。

**問** 第2段階事業の県との協議内容は。

**答** 第2段階事業者のEM研究機構が計画している、直売所及び畑の整備に該当する補助金を受けられるかは調整中。



第1段階で進めているバイオガス施設等

好きな食べ物  
カレー

尊敬する人  
父

最近、感動した事  
少年サッカーの  
子ども達が成長している事



**用語説明**  
※農業振興地域とは、沖縄県では36市町村で農業振興地域が定められている。この土地を農業以外の目的に利用するためには、農振法に基づき事前に農用地区域から除外する整備計画の変更が必要になる。

**問** 第3段階事業である医療・福祉・健康増進施設の事業実施者は。

**答** 現在、若松病院を経営している特定医療法人アガペ会。

**問** 大城にある若松病院や介護施設若松苑の機能や施設をすべて移設するのか。

**答** アガペ会から全施設を移設したい計画があったが、設置面積が確保できていないこともあり、病院施設になるかと思われる。

**問** 事業の対象は大城・荻道地区。交通手段、渋滞、道路整備の対応は。

**答** 既存の集落とのアクセスに懸念があり、重要な要素で今後の課題。関

係事業者とのエリアマネジメント、農道の見直し、中城村との協力を考えている。

**問** 村道大城登又線の整備状況については。

**答** このラインは古い整備の状態。過去には一部地滑り、のり面崩落があつて補修を行った。一部の中城公園アクセス線は300m拡張工事を進めている。

**問** このエリアは法的規制も厳しい※農業振興地域内。県の所管部署との協議は難航、土地の問題が解決しないまま事業が進んで大丈夫か。

**答** 農振興地域除外について鋭意進めている。解決のために政策参与を招聘した上で対応する。

**問** この事業は日本や世界でも注目を浴びる素晴らしい事業。民間事業者任せではなく、住民のためにも村当局が積極的に進めて欲しい。

**答** ここまで来た以上後には引けない。前に進むだけ。職員一丸となって精力的に頑張っていきたい。

■その他に、障害者優先調達推進法について質問をしました。





詳細は  
動画から  
チェック!

## 農産物を高める運動を

### ■ 村長 苗など配布することも十分可能だ



きやん すまこ  
**喜屋武 すま子 議員**

好きな食べ物  
ゴーヤーチャンプルー

尊敬する人  
渋沢 栄一

最近、感動した事  
伝説の天才料理人  
“世界のミクニ”  
人生の突破口を視聴して



**用語説明**  
※食料自給率とは、国内で供給された食料全体のうち、国内で生産されたものの占める割合を指す指標です。

**問**

令和3年度のカロリーベースの日本の食料自給率は、38%で先進国の中で最低基準となっている。政府は、令和12年度までにカロリーベース総合食料自給率45%と設定している。都道府県別食料自給率を見ると、沖縄県はカロリーベースで34%、生産額ベースで63%となっている。日本国内でどれだけ食料を供給することが必要か、食料自給力の目標を高める必要があるとしている。村の食料自給率、食料自給力の計画は。

**答**

食料自給率については把握していない。食料自給率計画についても策定していない。



一家にプランターや鉢などで1作物を植えよう

**問**

引き続き策定しないというのか。

**答**

村独自の食料自給率を考えた場合、村産のもの、村外、国内、国外と全

**問**

県のデータを目安に参考にし施策を展開し

てのものを含めた数字となり、調査することは大変難しいと考えている。

てほしいが、本村に適した戦略品目は。

**答**

サイインゲン、パッションフルーツが挙げられる。

**問**

村内の耕作放棄地の面積は、どれくらいか。

**答**

遊休農地は、令和4年12月現在63.3ヘクタール。

**問**

一家に1作物を庭やプランターや鉢、ポット等に植える運動を推奨してはどうか。

**答**

CGG運動の中でも花の苗とか野菜とかそういうものを配布することも十分可能だと。その点を検討したい。

パッションフルーツの里を目指して

**問**

パッションフルーツだが年間収穫高はいくらか。

**答**

令和4年度のJA出荷統計によれば、約793キログラム。JA以外に出荷している方もいると思うのでこの数字より若干多くなるのではと認識している。

**問**

希望する村民にパッションフルーツの苗を無償配布し、各家庭で育て活用し残った分は、村が買い取り加工品等の商品開発を広めてはどうか。

**答**

村民の方にその苗を配った上で周知を図った方がいいという提案であれば、前向きに検討することは可能だと考える。

訂正

議会だより105号において喜屋武すま子議員の表決結果について誤りがありました。下記の通り訂正してお詫び申し上げます。

琉米歴史研究会寄贈資料整理負担金：原案に対して反対多数  
喜屋武すま子議員は表決の結果 ○→× に訂正(原案に対して賛成でした)

## 職人さん No.3

こんにちは  
陶芸家 比嘉 泥佛さん

表紙ページの笑う2体のシーサーは生まれも育ちも北中城村喜舎場の陶芸家比嘉泥佛さんの作品。

この道40年の陶芸家で、幸せシーサー製作者として、シーサーも含めてお皿や花器など日用雑器も創作する。

陶芸家を志した理由は、ひとり黙々と何かに打ち込む仕事が見たいということと陶芸家の道を進んだとのことでしたが、その道をより推し進めたのが座禅だったとのこと。

当時、悟りを得たいとの思いで、那覇市首里にある万松院の木村虎山老師の下で座禅の遍歴を重ねていたが、自己表現としての土、陶芸に出会う。

そこで、木村虎山老師から戒名として「泥佛：でいぶつ」と名前を頂き、陶芸家

としてもこの名前を名乗っている。

陶芸家としての師匠はおらず自己流で常に笑っているシーサーを創作している。それは怒ったり争ったりするよりも皆が笑顔であってほしいし、世の中は笑顔が少なく感じるからで、特に政治家の皆さんはもっと笑顔で頑張ってほしいと願う。だからこそ、笑いシーサーを創作している。

また、私の創作活動はひそかな平和運動であるが、まだまだこれからです。

挑戦したいことは?との問いには、小説を書きたい。これまで、焼き物で表現していたが、言葉でも表現していきたい。エッセイも含めて作家として頑張りたい気持ちもあり、実際「どろぶつたー」の名で発信している。

平和を愛する陶芸家の一人として泥佛さんの笑いシーサーが全国へ世界へと飛び立ち平和を届けてほしいと心から感じた。



## ハイサイ! わった〜島の農家さん No.1

比嘉 祥子さん



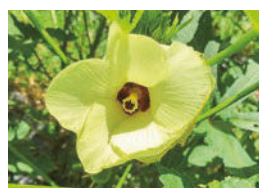
北中城村渡口で農業を始めて5年目になる比嘉祥子さん。

夏真っ盛り、オクラの収穫が最盛期の時に比嘉さんの畑を訪問。

夏はオクラ、秋冬はズッキーニとパッションフルーツをメインに栽培している。

北中城村で挑戦したいこととして、特産品になるような品目を作っていきたい。

また、遊休農地を解消し、北中城村の農業を活性化する農家の一人として頑張っていきたい。



## 編集後記

北中城村議会だより第106号をお読みいただきありがとうございます。ごぞいませ。

猛威をふるったコロナウイルスも5類へ移行し、数年前の賑わいに戻りつつあり、子ども達の明るい表情や元気いっぱい、声を聞くことができ、とても嬉しく思います。我慢してきた分、これからは、興味あることに色々チャレンジして欲しいです。

子ども達だけでなく、是非、大人の皆さまも楽しいことを見つけて、趣味や生きがいや充実させていたいただきたいと思えます。それが、北中城村を盛り上げ、発展のきっかけの一つになるはず。さて、早いもので、昨年9月の改選から今年で1年となります。

議会広報委員の任を受け、編集委員として手に取って読みたくなる「議会だより」を心がけ、編集作業に取り組んでおります。

村民の皆さまのご意見・ご感想を村議会議員や広報委員、議会事務局へお寄せください。皆さまからいただいた声が、われわれ編集委員のやりがいや反省に繋がります。よろしくお願致します。

議会広報調査特別委員会

委員 比嘉 悟

発行責任 北中城村議会議長

編集委員 比嘉 祥子

委員 比嘉 悟・比嘉 正志・川上 龍太